

令和3年度

事業計画

飯田商工会議所

令和3年度事業計画

新型コロナウイルスの世界的な流行で、令和2年の日本経済は未曾有の不況に陥りました。経済活動が止まり、人や物の往来も無くなりました。また、生活様式や社会活動も一変しました。

国内経済は業種によっては明暗が分かれる二極化が進んでおり、世界的な需要の回復を受け堅調な受注が続く自動車関連部品産業、テレワークの広がりを背景にIT機器向けを中心に生産が増加した半導体、電子部品関連産業などが回復基調にある一方で、休業要請や営業時間短縮、自粛ムードが続く飲食、観光、小売業は助成金などの政策支援頼みから抜け出せないでいるのが現状です。

政府が重視する感染対策と経済の両立は未だできておらず、家計向け対策の目玉であった特別定額給付金も消費喚起策としては限界があり、消費に回ることなくその多くが備えとして預貯金に変わってしまいました。また、「Go To キャンペーン」などの景気浮揚策も感染再拡大で一時停止に追い込まれるなど、個人消費の伸びは低調なままです。

今後の日本経済の活性化のキーは国内の個人消費であり、特に飲食、宿泊、観光と地方経済を支えるサービス産業のリカバリーにかかっています。

そのような状況下で、飯田商工会議所は永年事業を続けてきた経営者の事業継続への意欲を引き出していくような、伴走型によるきめ細やかな支援を続けていく必要があります。一方で、経営環境の変化に順応し、新たな販路の開拓やビジネスモデルの見直しに取り組む企業やDXによる生産性の向上に取り組む企業への支援も必要となっています。

大きな打撃を受けている地域経済においては、大都市圏への人口集中を是正し地方分散型社会の実現に向けて、すそ野が広い産業である観光の振興が不可欠です。それには、飯田下伊那が一体となった観光事業を強化するとともに広域観光の推進も求められており、リニア長野県駅（仮称）をハブとした周遊滞在型観光のコンテンツづくりが課題となっています。

加えて、農商工連携や6次産業化による新製品の開発や販路拡大に商工会議所も積極的に携わっていくことで地域経済全体の底上げ、活性化に繋がっていきます。

三遠南信自動車道については順調に工事が進んでいます。全線開通の先には日本の中心に位置する物流拠点である三河港との直結があります。今後は新たな世界の入り口である港の有効活用を研究していかなければなりません。

リニア中央新幹線と三遠南信自動車道の開通を控える今こそ、我々はかつて中央自動車道が開通した時、当時の吉川金利会頭が「この道をどう活かすかは今後の我々に課せられた課題である。他人の道とせず私たちの道としなければならない」と語られ

たように、その優位性を探求していかなければなりません。

この春、飯田市及び飯田市議会とともにゼロカーボンシティ宣言を表明しました。現代社会において、環境問題を抜きにして経済活動は行えません。「環境文化都市」に相応しく、経済成長を妨げることなく企業が前向きに取り組める、経済と環境の好循環を目指していく必要があります。

令和4年3月には7年に一度の大祭「飯田お練りまつり」が開催されます。新型コロナウイルスの克服、景気回復、地域経済の復興の象徴として、開催に向けて取り組んでまいります。

このようなコロナ禍の不確実な時代を生き抜いていくためには、変化に迅速に対応する柔軟性が不可欠であり、それは「変えるべきもの」を積極的に変えると同時に「残すべきもの」をしっかりと受け継いでいくことです。

新たな世紀に向けて歩みだした飯田商工会議所は、コロナ禍を克服し、飯田の特徴や強みを活かした持続可能な企業、持続可能な地域を目指して、国や県、市などの関係機関とのより一層の緊密な連携を取りながら、その責務を果たしてまいります。

経営理念

- ・ 会員企業のために (for the 会員)、そして地域のために (for the 飯田)

目指す姿

- ・ 常に前進する組織へ
- ・ 活気に富む地域へ
- ・ 誰もが定住を願う地域へ

基本方針

- ・ 企業活力向上
- ・ 地域力向上
- ・ 提言・未来ビジョン発信
- ・ サポート力強化

テーマ

- ・ 持続可能な地域へ ～自らの強みを活かして～

重点事業

- I. コロナ禍での伴走型による経営支援事業を推進します
- II. 飯田お練りまつりを開催します
- III. 次期行動計画を策定します
- IV. 観光振興と農商工連携、6次産業化による地域振興事業に取り組みます
- V. 三遠南信自動車道、リニア中央新幹線の有効活用に関する調査研究を進めます
- VI. ゼロカーボンシティを目指した事業を行います

重点事業

I. コロナ禍での伴走型による経営支援事業を推進します

厳しい経営環境下での中小企業、小規模事業者に対しての支援を経営者に寄り添いながら実施します。

- ①第2期経営発達支援計画に基づく経営支援
- ②専門家による窓口相談及び企業派遣
- ③新たなビジネスモデル、販路開拓への支援
- ④DXなどによる生産性向上、業務効率化への支援

II. 飯田お練りまつりを開催します

令和4年壬寅歳の飯田お練りまつりの開催に向けて、あらゆる状況を想定して、関係機関と連携しながら取り組んでいきます。

- ①飯田お練りまつり奉賛会の設立
- ②飯田市、南信州地域振興局などとの意見交換
- ③関係機関、関連団体との情報共有
- ④デザイン名刺によるPR活動

III. 次期行動計画を策定します

新型コロナウイルスにより経済活動や生活様式が変わる中、飯田商工会議所のこれからの方向性、進むべき道を定め、来年度以降の事業計画や組織活動に反映させていきます。

- ①中長期行動計画の検証
- ②次期行動計画の策定

IV. 観光振興と農商工連携、6次産業化による地域振興事業に取り組みます

三遠南信自動車道やリニア中央新幹線による経済効果も踏まえ、多くの産業が関連する観光の振興と新産業の構築も視野に入れた農商工連携や6次産業化に積極的に取り組み、地域経済全体の底上げ、活性化に努めます。

(1) 観光振興

- ① 株南信州観光公社との連携
- ② 広域観光に関する研究
- ③ 地域内観光資源の活用に関する研究、視察
- ④ 飯田お練りまつりなど飯田下伊那の観光情報の発信

(2) 農商工連携、6次産業化

- ① J Aみなみ信州と実務者レベルでの懇談会の開催
- ② 下伊那園芸農業協同組合との懇談会の開催
- ③ 先進事例についての研究
- ④ 若手後継者を中心とした農業者と商工業者との情報交換会の開催

V. 三遠南信自動車道、リニア中央新幹線の有効活用に関する調査研究を進めます

観光振興や農商工連携を支える三遠南信自動車道の早期開通及びリニア中央新幹線の早期開業に向けた取り組みを行うとともに、開通後の有効活用についての調査研究を行っていきます。

(1) 三遠南信自動車道関連

- ① 三遠南信自動車道整備に関する調査、研究
- ② 三河港の活用、利用促進に関する研究
- ③ 関連団体との意見交換
- ④ 関係省庁、関係機関への要望活動

(2) リニア中央新幹線関連

- ① リニア駅周辺・関連道路整備及び二次交通等に関する調査、研究
- ② 上伊那、木曾地域との懇談会の開催
- ③ 関連団体との意見交換
- ④ 関係省庁、関係機関への要望活動

VI. ゼロカーボンシティを目指した事業を行います

アフターコロナにおいて、環境問題への取り組みは重要事項であり、温室効果ガス実質排出ゼロに向けて、ゼロカーボンシティ宣言をした飯田市と連携して関連事業を展開します。

- ① 経済と環境の好循環を目指した取り組みの推進

- ②企業への環境問題に関する啓発活動
- ③当地域の取り組みに関する情報発信

事業項目

1. 新型コロナウイルス感染症関連支援施策に関する事業

- ①飯田市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議、飯田市新型コロナウイルス緊急経済対策本部会議への参画
- ②安全安心のための感染症拡大防止支援事業への協力
- ③事業継続のための補助金、給付金事業への支援
- ④国や県、市による各種支援事業への対応
- ⑤関係機関と連携した情報の共有化
- ⑥新型コロナウイルス感染症の影響に関する調査の実施

2. 商工会議所の運営並びに組織強化に関する事項

- ①商工会議所自身の事業継続計画（BCP）の策定
- ②商工会議所の機構、組織体制の見直し
- ③日本商工会議所、（一社）長野県商工会議所連合会との連携
- ④商工会議所中長期行動計画の実践
- ⑤商工会議所報やホームページなど情報発信機能の充実
- ⑥行政をはじめ、関係する諸団体との連携や関係の強化及び事業への協力と参加
- ⑦堅牢な組織基盤、財政基盤強化のため会員拡大運動の展開

3. 提言、要望活動

- ①部会や業界、関係団体との意見交換や情報交換を密にし、時宜にかなった必要な意見具申や要望活動の実施
- ②地域の産業経済の現状等に関して、行政や関係機関との情報交換

4. 中小企業・小規模事業者に関する支援

- ①第2期経営発達支援計画に基づいた小規模事業者への伴走型経営支援の推進
- ②コロナ禍における事業継続支援、事業再構築支援の推進
- ③経営相談体制強化及び相談窓口の強化による支援
- ④飯田版プラットフォームに基づいた事業承継支援の推進
- ⑤生産性向上における事業計画策定と実施支援
- ⑥関係機関と連携した創業支援及び新事業支援
- ⑦事業継続力強化計画策定支援を通じたリスク管理（BCP）支援

- ⑧商談会、展示会、海外展開を通じた販路開拓、販路拡大支援
- ⑨南信広域連携による高度かつ専門的な支援の推進
- ⑩中小企業経営力強化支援法による認定支援機関としての機能発揮
- ⑪景気動向調査などからの企業ニーズに合致した事業の実施
- ⑫経営改善普及事業の推進

5. 商工業の振興

(1) 商業の振興と街づくり支援事業

【小売商業】

- ①商業活性化事業（売出し事業）
- ②中心市街地と支部地域間での情報交換と情報の共有化
- ③関係機関との連携事業
- ④消費動向や社会情勢の変化に対応するための情報共有及び研究

【卸商業】

- ①行政との懇談会の開催
- ②飯田地方卸売市場ビジョン2021に関する研修
- ③災害時、緊急時における卸売業の対応策の検討
- ④幹事会における情報提供並びに情報交換

(2) 工業の振興

- ①工業系セミナーの開催
- ②HACCPに関する周知
- ③商談会、展示会への積極的な支援及び共催
- ④出展補助及び制度活用のPR
- ⑤5S及び品質管理の推進
- ⑥飯田市産業経済部、南信州・飯田産業センターとの連携、協力
- ⑦産業振興と人材育成の拠点「エス・バード」の活用

(3) 建設業関係の振興

- ①三遠南信自動車道早期建設促進と地元への優先発注の要望及び工事現場視察の実施
- ②リニア中央新幹線建設着工に伴う関連工事の地元への優先的発注の要望及び工事現場視察の実施
- ③域内道路整備計画の早期工事要望及び域内建設工事の地元発注要望
- ④行政・各種団体との懇談会の開催
- ⑤経営環境の変化、課題に基づいた講習会の開催
- ⑥災害時BCPについての現状把握と連携体制の強化

(4) 観光業関係の振興

- ①地域観光資源の視察、研究
- ②DMOとの連携、協力

- ③観光政策への提言
- ④観光関連行事や地域イベント等への協力

(5) 飲食・サービス関係の振興

- ①地域内資源の活用と新型コロナウイルス感染症への対策に関する研修
- ②飯田の食の魅力に関する情報発信
- ③セミナーの開催
- ④HACCPに関する情報提供
- ⑤地域イベントへの協力

6. 産業人材育成・就業促進に関する事業

(1) 産業人材育成

- ①階層、ジャンル別セミナーの開催
管理職、中堅社員、新入社員、現場リーダー
- ②各種検定試験の実施
簿記検定、リテールマーケティング検定、ビジネスマネジャー検定、福祉住環境コーディネーター検定、品質管理（QC）検定
- ③労働環境に関する情報提供及び周知と研修会の開催

(2) 就業促進事業

- ①進路選択の支援事業として、高校生への地域産業説明会の開催
- ②企業展示説明会への協力
- ③回帰促進協議会（飯田市）への協力
- ④求人確保連絡会議（長野県）への協力
- ⑤若者の就業教育への協力（就労体験キャリア教育等）
- ⑥飯田職業安定協会事業の推進
就職ガイダンス、企業ガイドブック、地元企業見学会、学卒地元企業就職者激励会、求人サイト「イイダカイシャナビ」

7. 地域振興に関する事業

(1) 中心市街地活性化事業関連

- ①中心市街地活性化協会の運営
- ②飯田商工会館商店街交流ホールの活用推進

(2) 支部地域の広域的な事業活動の展開

- ①地域特性の活用や地域資源の発掘
- ②支部連合会との連携事業の実施

(3) 地域全体に関する事業

- ①会員企業が支えあう共助事業
- ②交流人口に関する研究
- ③フードバンク事業への協力、支援

8. リニア・三遠南信等に関する事業

(1) リニア・三遠南信に係る関係機関との事業推進

- ①リニア中央新幹線建設促進期成同盟会など関連する団体、組織等への参画
- ②三遠南信道路建設促進期成同盟会など関連する団体、組織等への参画
- ③三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）への参画及びサミットへの参加、第2次三遠南信地域連携ビジョンの推進
- ④三遠南信地域経済開発協議会への参画
- ⑤JR飯田線活性化期成同盟会等への参画
- ⑥中部経済連合会への参加、連携、意見交換

(2) 啓蒙活動

- ①リニア・三遠南信デザイン名刺による活動
- ②リニア中央新幹線年賀状による活動

9. 会員サービス・福祉厚生に関する事業

(1) 会員サービス事業

- ①健康診断事業の実施
- ②会員行楽会の実施（11月21日）
- ③会員親睦ゴルフ大会の開催（10月16日）
- ④各種共済制度の普及促進
- ⑤講習会・講演会の開催
- ⑥出張！なんでも鑑定団 in 飯田の開催

(2) 福祉厚生・労務関係

- ①働き方改革関連法に関する広報、セミナーの開催及び支援
- ②労働保険事務組合委託事業の実施
- ③最低賃金や雇用保険料率、社会保険等に関する情報提供
- ④飯田市国民健康保険運営協議会への協力

(3) 表彰関係

- ①第65回永年勤続従業員表彰式の開催（9月10日）
- ②日本商工会議所議員及び職員の表彰推薦
- ③飯田市技能勤労者褒章推薦
- ④その他商工会議所の関係する表彰推薦

10. 各種検定と証明

(1) 検定事業

- ①珠算能力検定試験
- ②簿記検定試験

- ③リテールマーケティング（販売士）検定試験
- ④PC検定試験
- ⑤東京商工会議所企画検定試験

（２）証明事業

- ①会員証明
- ②原産地証明
- ③電子証明

11. 環境や新たな産業、市場動向に関する事業

（１）環境に関する事業

- ①環境セミナーの開催
- ②行政機関の環境関連部署との連携、協調及び関係機関の会議等への出席、協力
- ③地域ぐるみ環境ISO研究会との連携

（２）新産業、市場動向に関する事業

- ①第4次産業革命による産業構造や就業構造の変化に関する研究
- ②最新自動車安全技術等の視察
- ③キャッシュレス決済推進事業への対応
- ④テレワークやワーケーション、サテライトオフィスに関する研究

12. 中小企業の強靱化に関する事業

- ①SDGsの推進及び関連するセミナーの開催
- ②企業への事業継続計画（BCP）策定支援
- ③健康経営に関する講習会の開催
- ④災害支援バンク（Help an 171）の活用促進